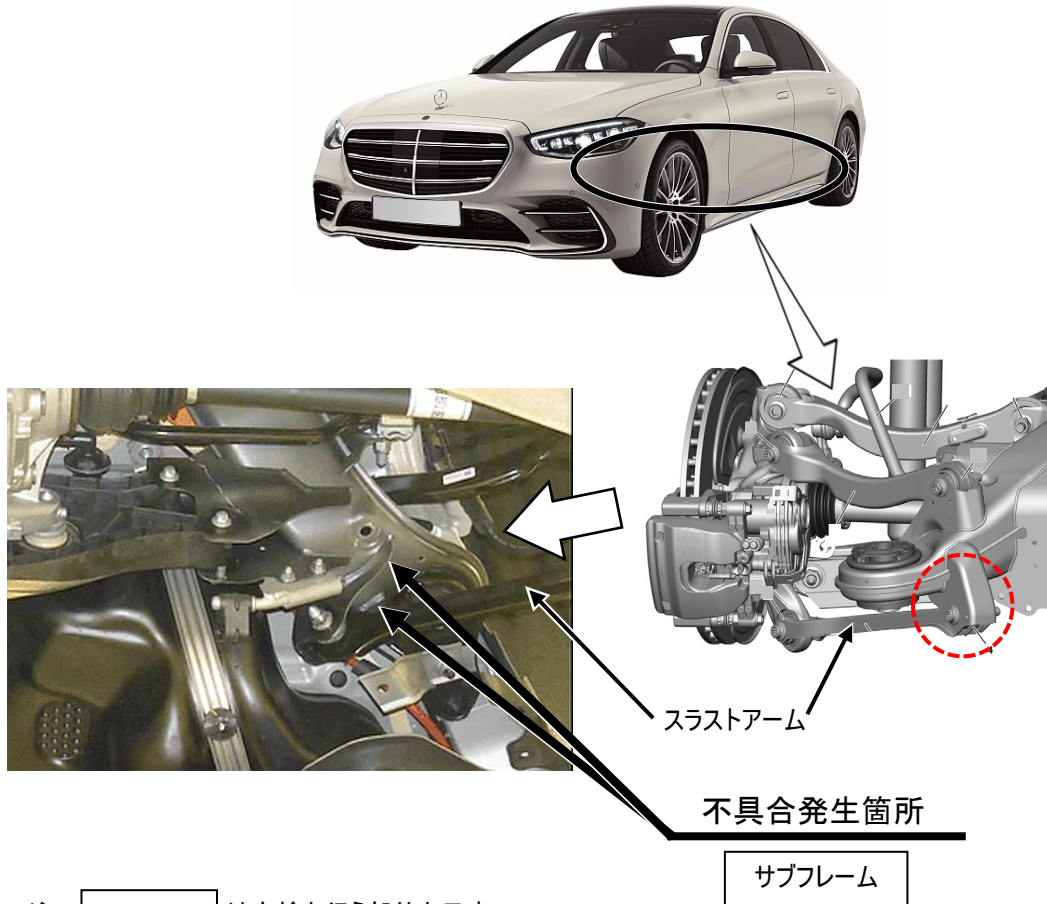


改善箇所説明図



注： は点検を行う部位を示す

リアアクスルキャリアにあるスラストアーム用サブフレームにおいて、製造時の作業が不適切なため、溶接長さが不十分なものがある。そのため、走行中にサブフレームの溶接が剥がれてスラストアームが脱落すると、最悪の場合、車両の制御性が損なわれるおそれがある。

改善の内容

全車両、溶接部位の点検を行う。なお、溶接長さが不十分な場合は、リアアクスルキャリアを交換する。

識別：車台番号の付近に黄色ペイントを塗布する